

都市計画の案の理由書

1 種類・名称

東京都市計画防災街区整備地区計画 西新小岩五丁目地区防災街区整備地区計画

2 理由

本地区は、中川、補助140号線（平和橋通り）に隣接しており、基盤が未整備なまま形成された住工が混在する市街地であり、東京都防災都市づくり推進計画では、防火、最低敷地の調査・検討を行う区域に指定されている。また、葛飾区都市計画マスタープランでは、「住工調和型地域」として、工場の操業環境と周辺の居住環境が調和した市街地の形成を図るとともに、「災害に強い街づくりを検討する地域」、「地区計画等の活用を検討する地域」として位置付けられている。

本地区内には細街路が多く、消防活動困難区域が発生していることから、災害時の避難や消防活動等に係る防災面での課題を抱えており、早期の改善が求められている。

今回、防災生活道路の拡幅整備や建築物の不燃化を促進し、まちの将来像である「災害に強く安心・快適に住み続けられる市街地の形成」の実現のため、面積約22.4ヘクタールの区域について西新小岩五丁目地区防災街区整備地区計画を決定するものである。